

次ページへ続く

Continued on next page...

稀本零葉集索引稿番外編 『謡本於裳佳介』の零葉

樹 下 文 隆

はじめに

三上進編著『謡本於裳佳介』は、昭和十二年七月に審美書院から限定五十部の非売品として出版された。縦39・4センチ、横30・3センチ、厚さは本編6・5センチ、附冊5・5センチの大型本二冊で、帙入り。金銀泥の絵表紙（本編は、上半分が光悦本風に白地に胡蝶の雲母模様、下が元和卯月本風に紺地に金泥で松に短冊。附冊は、光悦本風に薄青地に直ぐ竹）をつけた豪華本である。本編には、光悦謡本をはじめとした約八十種の刊行謡本について、そのすべてに本文一丁と奥付の実物大の図版を付した説明があり、附冊には、鈔写謡本・伝書・注釈書・部分謡本や能狂言関連資料について約八十種が図版付きで紹介されている。謡本刊行史の沿革および謡文化展開の様相を豊富な図版によって示そうという、このせいたくきわまらない本書を、ここに稀本零葉集の番外として取り上げるのはその図版の一部に零葉を貼付してあるからである。謡

本の書誌研究を目的とする『謡本於裳佳介』は、稀本零葉集という定義（零本となった稀本を解体し、一葉ごとを貼り込んで作った見本帖）からははずれるものの、光悦本や元和卯月本の実葉が惜し気もなく貼付されている点、例を見ない謡本の零葉集としても価値があろう。

なお、この『謡本於裳佳介』は、帙に貼られた奥付に限定五十部とあり、おのおの番号が付されているが、実際はそれ以上作られたようであり、番号のない本も存在する。それらは、五十部作成の後余った零葉を利用してのものらしく、貼付零葉の幾つかを欠いているので、いわば番外編であるが、いくつ作られたかは不明である。現在所在を確認しているものは、個人蔵を含めても八部しかない。所在に関して、おおかたのご教授を乞う次第である。

『謡本於裳佳介』図版一覧

次に、『謡本於裳佳介』所載の図版（原色版・コロタイプ版・実葉）

- ◎第25～26 頁 寛永六年卯月刊並製謄本〔寛永卯月本一番綴普通紙本〕
- ◎第27～28 頁 寛永六年七月刊謄本〔※寛永六年七月刊者不明〕
- ◎第29～33 頁 光悅謄本〔光悅謄本特製本〕
- ◎第34～35 頁 光悅模倣謄本〔光悅謄本上製本〕
- ◎第36～37 頁 寛永年間謄本〔寛永十年二月中野道伴刊〕
- 第38～39 頁 寛永年間謄本〔高野辰之藏〕〔寛永十二年三月林〕
- 第40～41 頁 寛永年間謄本〔瀧田英二藏〕〔寛永十七年二月中野道伴刊〕
- 第42～43 頁 寛永年間謄本〔瀧田英二藏〕〔寛永十七年暮春西村又左衛門刊進藤流謄本〕
- 第44～45 頁 寛永十八年卯月刊謄本〔瀧田英二藏〕〔寛永十八年卯月刊者不明〕
- 第46～47 頁 正保年間謄本〔和田万吉藏〕〔正保耶查子壘春刊者不明〕
- 第48～49 頁 正保年間謄本〔正保三年霜月西田勝家〕
- 第50～51 頁 正保年間謄本〔瀧田英二藏〕〔正保五年二月山本弥兵衛刊〕
- 第52～53 頁 慶安年間謄本〔高野辰之藏〕〔慶安二年仲春桂六左衛門刊進藤流謄本〕
- 第54～55 頁 慶安年間謄本〔高野辰之藏〕〔慶安二年初夏風月宗知刊〕
- ◎第56～57 頁 慶安年間謄本〔慶安二年初夏本屋弥兵衛刊〕
- 第58～59 頁 慶安年間謄本〔瀧田英二藏〕〔慶安二年五月安田十兵衛刊〕
- 第60～61 頁 慶安年間謄本〔瀧田英二藏〕〔慶安三年二月中野道伴刊〕
- 第62～63 頁 明曆年間謄本〔明曆四年正月野田弥兵衛刊〕
- 第64～65 頁 万治年間謄本〔高野辰之藏〕〔万治元年臘月林和泉刊七大夫仕舞付〕
- 第66～67 頁 万治年間謄本〔万治二年衣更着山本長兵衛刊〕
- 第68～69 頁 寛文年間謄本〔瀧田英二藏〕〔寛文五年仲冬丁子屋長兵衛刊〕
- 第70～71 頁 寛文年間謄本〔寛文六年三月高橋清兵衛刊〕
- 第72～73 頁 寛文年間謄本〔高野辰之藏〕〔寛文六年仲春桂六左衛門刊進藤流謄本〕
- 第74～75 頁 寛文年間謄本〔高野辰之藏〕〔寛文十一年仲春上田三郎右衛門・高橋清兵衛刊進藤流謄本〕
- 第76～77 頁 延宝年間謄本〔高野辰之藏〕〔延宝二年仲冬野田弥兵衛刊〕
- 第78～79 頁 延宝年間謄本〔高野辰之藏〕〔延宝三年五月山本長兵衛刊〕
- 第80～81 頁 天和年間謄本〔天和元年霜月西森六兵衛政春・吉田徳兵衛滿正刊六徳本〕
- 第82～83 頁 天和年間謄本〔瀧田英二藏〕〔整版車屋本〕
- 第84～85 頁 天和年間謄本〔天和三年初冬山本長兵衛刊〕
- 第86～87 頁 貞享年間謄本〔貞享二年五月山本長兵衛刊〕
- 第88～89 頁 貞享年間謄本〔瀧田英二藏〕〔貞享三年九月林和泉掾刊〕

◎第90～91図 貞享年間謡本〔貞享三年霜月西森六兵衛政春・吉田徳兵衛満正・須原茂兵衛友春刊六徳本〕

第92～93図 貞享年間謡本〔刊年不明西村屋与八刊〕

第94～95図 貞享年間謡本〔延享二年西村屋与八刊〕

第96～98図 光悦模倣謡本〔※光悦謡本袋綴並製甲種本〕

第99～100図 光悦模倣謡本〔北野神社蔵〕〔光悦謡本上製本〕

第101～103図 光悦模倣謡本〔八坂神社〕〔光悦謡本袋綴別製普通本〕

第104～105図 元禄年間謡本〔瀧田英二蔵〕〔元禄二年正月林和泉掾刊〕

◎第106～107図 元禄年間謡本〔元禄三年弥生谷口七左衛門・伊勢や七郎兵衛刊下掛り謡本〕

◎第108～109図 元禄年間謡本〔元禄三年六月山本長兵衛刊〕

第110～111図 元禄年間囃謡本〔元禄五年初夏刊者不明当流囃謡〕

第112～113図 元禄年間謡本〔元禄八年九月岡田三郎右衛門刊〕

第114～115図 元禄年間謡本〔瀧田英二蔵〕〔元禄十一年霜月田方屋伊右衛門刊〕

第116～117図 元禄年間謡本〔元禄十二年孟春近藤喜右衛門・古藤七郎兵衛・小河多左衛門刊〕

第118～119図 元禄年間謡本〔元禄十三年孟陽刊者不明下掛り謡本〕

◎第120～121図 宝永年間謡本〔宝永七年孟春寺田与平次刊〕

◎第122～123図 正徳年間謡本〔刊年不明山本長兵衛・橋本常裕刊〕

◎第124～125図 正徳年間謡本〔正徳四年弥生谷口七左衛門・伊勢や七郎兵衛刊下掛り謡本〕

第126～127図 正徳年間謡本〔和田万吉蔵〕〔正徳六年弥生山本長兵衛刊〕

第128～129図 正徳年間謡本〔和田万吉蔵〕〔天保十一年孟春山本長兵衛刊〕

◎第130～131図 享保年間謡本〔享保十八年仲呂山本長兵衛刊〕

◎第132～133図 元文年間囃謡本〔元文四年正月松村・渋川・鳥飼刊囃謡〕

◎第134～135図 宝暦年間謡本〔宝暦五年南呂山本長兵衛刊〕

第136～137図 明和年間謡本〔明和元年仲秋西宮新六刊〕

◎第138～141図 明和改正謡本〔明和二年林鍾出雲寺和泉掾刊〕

第142～143図 安永年間謡本〔安永五年戸倉屋喜兵衛・須原屋茂兵衛刊〕

◎第144～145図 安永年間謡本〔安永五年戸倉屋喜兵衛・須原屋茂兵衛刊〕

喜多流謡本異版〕

◎第146～147図 天明年間謡本〔天明四年季夏山本長兵衛刊〕

第148～149図 寛政年間謡本〔寛政十一年弥生山本長兵衛刊〕

第150～151図 寛政年間謡本〔図書寮蔵〕〔天保十一年孟春山本長兵衛刊〕

第152～153図 寛政年間謡本〔宝生流寛政版〕

第154～155図 享和年間囃謡百番〔享和元年九月越後屋・河内屋・須原屋・須原屋刊下懸囃謡大成〕

◎第156～157図 文化年間謡本〔文化元年孟夏山本長兵衛刊〕

第158～159図 文化年間謡本「文化三年六月須原屋茂兵衛刊喜多流謡本」

第160～161図 嘉永年間謡本「嘉永六年五月宝生流謡本」

第162図 旧御室御所仁和寺藏板謡本「刊年不明御室御所? 刊」

第163図 三縁山増上寺板謡本「安政六年五月了從刊宝生流」

附冊図版

第1～4図 五音之次第「鴻山文庫現藏、永祿八年奥書卷子本」

第5～7図 枳形謡本「羽衣・鶴羽・阿漕」(高野辰之藏)

第8～9図 金春禪鳳筆謡本「百万」(下間仲都藏)「法政大学能案研究所現藏」

究所現藏

第10～11図 觀世元頼筆謡本「河水」(安田善次郎藏)

第12～13図 觀世元忠筆謡本「柏崎」(帝室博物館藏)

第14～15図 觀世元尚筆謡本「浮舟」(帝室博物館藏)

第16～18図 金春家系図

第19～21図 奈良絵本「安宅」

第22～23図 金春喜勝筆謡本「軒端梅」(瀧田英二藏)「※鴻山文庫現藏、金春喜勝節付綴帖裝本」

藏、金春喜勝節付綴帖裝本

第24～27図 角倉本花伝書「仁和寺藏」古活字版 川瀬氏分類第二種八本

種八本

第28～29図 大本謡抄「古活字無辺九行本」

第30図 謡注甲集(内閣文庫藏)「古活字双辺十行本」

第31図 謡抄卷「整版大本」

第32～35図 曲舞集「曲舞集上・曲舞小瀧揃下」

第36～37図 久世舞集(安田善次郎藏)「光悅曲舞三十曲本」

第38～39図 下間少進筆謡本「法勝寺執行」(下間仲都藏)「法政大学能案研究所現藏」

能案研究所現藏

第40～41図 予楽院題簽謡本「小塩・元服曾我」(帝室博物館藏)

第42～43図 觀世黒雪筆謡卷物「松風」

第44～45図 光悅筆謡本(東京美術学校藏)

第46～47図 光悅筆謡本「老松」

第48～49図 光悅筆謡本「隅田川・松風」(益田孝藏)

第50図 児島宗真筆謡本「撰待」

第51図 尾形宗謙筆謡本「竜田」(※鴻山文庫現藏、伝尾形宗謙自筆本)

自筆本

第52～53図 謡之秘書「慶安五年九月花屋喜兵衛刊」

第54図 承応神事能評判(内閣文庫藏)「写本」

第55図 英人薩道氏旧藏謡本「大塔宮」(佐々木信綱藏)

第56～57図 舞正語磨(安田善次郎藏)「万治元年頃刊」

第58～59図 猿轡(東京音楽学校藏)「万治年間刊」

第60～61図 問之書(東京音楽学校藏)

第62～63図 十四経脈論(藤波剛一藏)

第64～65図 飄増抄(瀧田英二藏)

第66～68図 寛文五年刊花伝書「平野屋佐兵衛刊」

- 第69図 花伝抄(神通松次郎藏) [寛文五年刊]
- 第70～71図 法音抄(東京音楽学校藏) [貞享元年刊]
- 第72図 謡要抄(東京音楽学校藏) [貞享四年深江屋太郎兵衛刊]
- 第73図 能之訓菱図彙(瀧田英二藏) [貞享四年刊]
- 第74～75図 久世舞要集(図書寮藏) [貞享四年五月山本長兵衛刊]
- 第76～77図 乱曲集 [貞享四年五月山本長兵衛刊]
- 第78～79図 蘭曲五十番 [貞享年間嘯月堂刊]
- 第80図 奈良箏 [貞享四年刊]
- 第81図 奈良土産返答(瀧田英二藏) [刊年不明]
- 第82～83図 元禄三年刊小謡集 [元禄三年正月山岡四郎兵衛刊]
- 第84～85図 戲謡「五尺手拭」(帝國図書館藏) [元禄三年刊]
- 第86図 舞楽藥葉大全(高野辰之藏) [元禄四年刊]
- 第87～88図 鳴立沢 [元禄十年刊]
- 第89～90図 能之図式(高野辰之藏) [元禄十年刊]
- 第91～92図 拾遺蘭曲大成(図書寮藏) [元禄十二年刊]
- 第93～94図 外五十番狂言記(高野辰之藏) [元禄十三年刊]
- 第95図 謡加留多 [写本]
- 第96図 能狂言画卷 [写本]
- 第97図 乱曲扇拍子 [宝永四年刊]
- 第98図 乱曲組盃 [宝永四年刊]
- 第99～100図 謡指南抄(高野辰之藏) [正徳二年刊]
- 第101～102図 歌舞名物同異抄 [正徳五年刊]

- 第103～104図 徳華問答抄 [刊年不明]
- 第105～106図 俳諧麻姑之手 [享保七年刊]
- 第107～108図 便用謡 [享保八年刊]
- 第109～110図 謡曲画誌 [享保二十年正月刊]
- 第111図 高砂増々抄(東京音楽学校藏) [刊年不明]
- 第112図 山姥諷抄(瀧田英二藏) [刊年不明]
- ◎第113～114図 袖珍謡本
- 第115～116図 謡字引 [宝曆九年刊・明和七年刊]
- 第117～118図 音曲玉淵集 [宝曆十二年刊]
- 第119～120図 謡曲閑言解(瀧田英二藏) [明和元年本屋平八刊]
- 第121～125図 二百十番謡目錄 [明和改正謡本の内]
- 第126図 九祝舞 [明和改正謡本の内]
- 第127～128図 明和二年刊小謡集 [明和二年九月須原屋茂兵衛刊]
- 第129図 拍子釜 [刊年不明]
- 第130～132図 四鳴蟬 [明和八年十二月西村源六・渋川清右衛門刊]
- 第133図 謡曲拾葉抄(松井簡治藏) [明和九年刊]
- 第134図 戲謡「忠臣藏」(高野辰之藏) [刊年不明]
- 第135～136図 謡曲悪魔はらひ [写本]
- 第137～138図 万歳小謡昇平楽 [安政二年正月河内屋源七郎刊]
- 第139～140図 八拍子 [文化二年正月刊]
- 第141図 新作謡「無漏寺」 [文化二年刊]
- 第142図 謡語須知 [文政六年正月河内屋源七郎刊]

『謡本於裳佳介』 零葉一覽
天保二年刊小謡集「刊年不明中西藤七郎刊」
第143～144図 能狂言仕立絵本「磯馴松」
第145～146図 桜井錠二博士/マリエ・ストープス女史共訳謡本(桜井
錠二)

わが
あつた店えんくくくたはとあま
香の情同まてはさそとまき
るー 明らふくもひらそとら
の山代帯はまら 明くてもら
ひさうろくを 思へまら
ひの 雲はも 雲はも

第143～144図 天保二年刊小謡集「刊年不明中西藤七郎刊」
第145～146図 能狂言仕立絵本「磯馴松」

或るははも頼きうな 作方
くく佛を面ううううううう
物で隔まうー 仏あり 舞う
ちちあり 指あり 藤止観
海さうく 非前受要 三三三
三塔とあり 入さうー 念三
さか機と頼りて三千人かた

第143～144図 天保二年刊小謡集「刊年不明中西藤七郎刊」

第145～146図 能狂言仕立絵本「磯馴松」
「刊年不明」

第147～151図 桜井錠二博士/マリエ・ストープス女史共訳謡本(桜井
錠二)

第152～154図 アーサー・ウォーレー氏英訳謡本(桜井錠二蔵)

『謡本於裳佳介』 零葉一覽

凡例

今回は、本零葉が謡本のみを集めたものである点を考慮して、記載方
法を若干改め、以下のごとくとした。

一 零葉ごとの書誌は、おおむね次のごとくである。

図版番号 書名 刊写の別 原本の書型

版種(整版本の場合は記載を省いた) 刊年 匡郭及びその寸法

(無辺の場合は字高) 半丁行数(古活字版は一行の字詰めも記

す) 柱刻 曲名 その他

一 書名は、底本で用いられている見出し名を記し、() 内に書名を
明確にするために、刊年刊者名等による名称を付記した。その際、表
章氏「鴻山文庫本の研究―謡本の部―」を参照した。

一 刊年は書名の項に記載した場合省略した。

底本―内閣文庫(二九九―四四一)。限定五十部の内、第二十二号。

本編

1 第5図角倉素庵裝飾用謡本(光悦謡本色替り本) 刊 半紙本

古活字版 慶長元和頃刊 無辺 字高19・0センチ 半丁七行十
三字前後 平がな交じり 柱刻ナシ 胡粉引き色替り料紙(貼付
の霧葉は薄桃色) 「猩々」

2第10図元和六年卯月刊謡本(※元和卯月本一番綴本) 刊 半紙本

無辺 字高18・7センチ 半丁七行 柱刻ナシ 「葛城」

3第19図寛永五年刊黒雪草句付謡本(※整版玉屋本) 刊 半紙本

無辺 字高18・7センチ 半丁七行 柱刻ナシ 「東岸居士」

4第23図寛永六年卯月刊上製謡本(※寛永卯月本一番綴薄葉斐紙本) 刊

半紙本

無辺 字高18・8センチ 半丁七行 柱刻「兼平四」「兼平」

5第25図寛永六年卯月刊並製謡本(寛永卯月本一番綴普通紙本) 刊 半

紙本

無辺 字高18・0センチ 半丁七行 柱刻ナシ 「景清」

6第27図寛永六年七月刊謡本(※寛永六年七月刊者不明本) 刊 中本

無辺 字高15・5センチ 半丁六行 柱刻「くれは二」「呉服」

7第31図光悦謡本(光悦謡本特製本) 刊 半紙本

古活字版 慶長元和頃刊 無辺 字高19・0センチ 半丁六行十

三字前後 平がな交じり 柱刻ナシ 胡粉引き薄緑色料紙に波乙

の雲母模様(表氏「光悦謡本雲母模様一覽二九」) 「安宅」

8第35図光悦模倣謡本(光悦謡本上製本) 刊 半紙本

古活字版 慶長元和頃刊 無辺 字高18・8センチ 半丁七行十

三字前後 平がな交じり 柱刻ナシ 胡粉引き料紙 「鞍馬天狗」

9第36図寛永年間謡本(寛永十年二月中野道伴本) 刊 中本

無辺 字高15・5センチ 半丁六行 柱刻「百万」「百

万」

10第56図慶安年間謡本(慶安二年初夏本屋弥兵衛本) 刊 半紙本

無辺 字高18・5センチ 半丁七行 柱刻「八嶋二」「八嶋」

11第90図貞享年間謡本(貞享三年霜月外組六徳本) 刊 半紙本

無辺 字高17・1センチ 半丁七行 柱刻「□□□□□□」 「六」

「舟橋」

12第106図元禄年間謡本(元禄三年弥生谷口・伊勢屋本) 刊 中本

無辺 字高15・4センチ 半丁七行 柱刻「鳥」「八」「善

知鳥」

13第108図元禄年間謡本(元禄三年六月山本長兵衛本) 刊 半紙本

無辺 字高17・5センチ 半丁七行 柱刻「小袖」「口」「小袖

曾我」

14第120図宝永年間謡本(宝永七年孟春寺田与平次本) 刊 中本

無辺 字高14・7センチ 半丁六行 柱刻「西行」「六」「西行

桜」

15第122図正徳年間謡本(刊年不明山本長兵衛・橋本常祐本) 刊 小本

無辺 字高17・7センチ 半丁六行 柱刻「鉢木」「廿二」「鉢

木」

16第124図正徳年間謡本(正徳四年弥生谷口・伊勢や本) 刊 中本

無辺 字高15・7センチ 半丁七行 柱刻「井」「四」「井筒」

17第130図享保年間謡本(享保十八年仲呂山本長兵衛本) 刊 半紙本

無辺 字高17・7センチ 半丁七行 柱刻「清経 一」「清経」

18第132図元文年間囃謡本(元文四年正月松村・渋川・鳥飼刊『囃謡』)

刊 中型横本

無辺 字高10・1センチ 半丁十三行 柱刻ナシ 「江口」

19第140図明和改正謡本(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本) 刊 美濃本

無辺 字高19・0センチ 半丁七行 柱刻「アコギ 三」「阿漕」

20第144図安永年間謡本(安永五年戸倉屋・須原屋本) 刊 半紙本

無辺 字高17・7センチ 半丁七行 柱刻「松風 九」「松風」

21第156図文化年間謡本(文化元年孟夏山本長兵衛本) 刊 半紙本

無辺 字高17・7センチ 半丁七行 柱刻「紅葉 五」「紅葉狩」

附冊

22第113・114図袖珍謡本(寛延三年初春野村長兵衛刊雛本小謡) 刊 極小本

無辺 字高5・5センチ 半丁五行 柱刻「十六」「白楽天」

同じく柱刻「三十二」「鶴」

23第113図袖珍謡本 刊 極小本

無辺 字高7・9センチ 半丁七行 柱刻「遊行 七」「遊行」

柳